

【技術分類】 3-5-3 セントラル空調／試運転／配管

【技術名称】 3-5-3-1 水配管の耐圧試験

【技術内容】

配管の耐圧試験は、耐圧強度の確認のほか、漏れや欠陥の発見を目的としている。水配管の耐圧試験は原則として水圧・満水試験であり、各配管系ごとに基準を示す。

- 1)高温水管 : 最高使用圧力の 2 倍 (最低 0.2MPa、窒素ガス試験の場合は 1.5 倍)、最小保持時間 30 分
- 2)冷水管 : 最高使用圧力の 1.5 倍 (最低 0.75MPa)、最小保持時間 30 分
- 3)冷却水管 : 最高使用圧力の 1.5 倍 (最低 0.75MPa)、最小保持時間 30 分

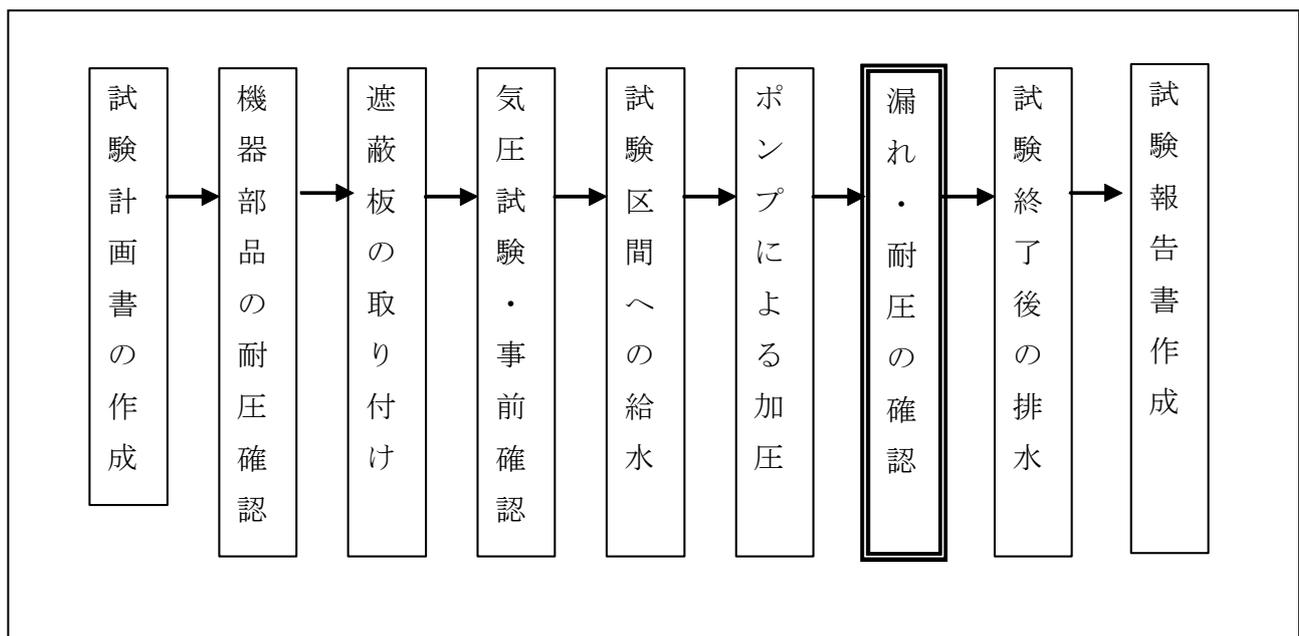
耐圧試験は欠落する区間がないように、各部の給水、排水、安全計画、試験方法、圧力の決定など計画を綿密に立てて行う。また、耐圧が試験圧力以下の機器がある場合は遮蔽板を入れて縁を切るようにする。

試験終了後、試験方法と結果の報告書を作成する。

図 1 に耐圧試験の手順の概略を示す。

【 図 】

図 1 耐圧試験の概略手順



出典：本標準技術集のために作成

【出典／参考資料】

- ・ 空気調和・衛生工学便覧（材料・施工・維持管理編）、2001年11月30日、社団法人空気調和・衛生工学会発行、385-387頁